

令和6年度の予算の概要

「元気に希望を取り戻す」

チョイス（良質な選択）・チャレンジ（探求と挑戦）・クリーン（環境の清浄）



新型コロナウイルス感染症により失われた3年を経た今も、依然として海外情勢による原材料価格の上昇や物価高騰に見舞われ、国内に目を向けても能登半島地震が経済に与える影響が懸念されるなど厳しい状況の中、限りある時間と資源から有用性のある施策を選択し、実現に向けて果敢に挑戦し、明るい未来を目指します。

令和6年度当初予算は、町民の皆さんが元気に希望を取り戻すことをテーマに掲げて編成しました。町村合併70周年を迎える幸田町に住む人々の心が満たされるまちづくりを進めていきます。

一般会計

一般会計予算は、町が行う事業の大部分が該当する予算です。町税や国・県などからの収入をもとにして、教育や福祉サービス、道路や施設の整備などに役立てる予算で、皆さんの生活に最も深く関わっています。

特別会計

特別会計予算は、特定の収入によって特定の事業を行うための予算です。町には、土地取得特別会計・国民健康保険特別会計・後期高齢者医療特別会計・介護保険特別会計の4つの特別会計があります。

公営企業会計

公営企業会計予算は、一般の企業と同じような方法で経理を行う予算です。公営企業は、経営によって得られた収入で事業を行っていて、町では、水道事業会計と下水道事業会計が該当します。

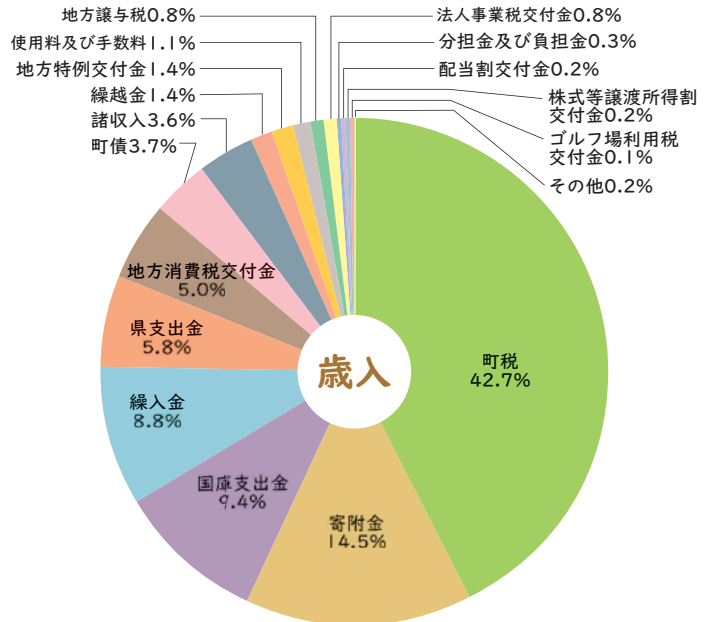
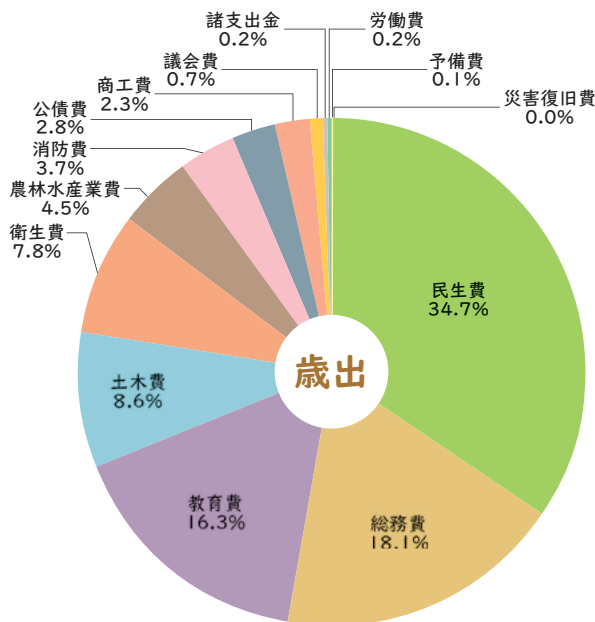
令和6年度当初予算

（金額単位：千円）

会計区分			令和6年度	令和5年度	伸び率(%)
一般会計			207億1,000万円	200億7,000万円	3.2
特別会計	土地取得特別会計		1億3,886万5千円	2億7,666万2千円	▲49.8
	国民健康保険特別会計		32億5,527万1千円	32億9,271万5千円	▲1.1
	後期高齢者医療特別会計		6億7,686万5千円	6億3,646万9千円	6.3
	介護保険特別会計		25億5,970万8千円	23億9,941万2千円	6.7
	農業集落排水事業特別会計		－	3億6,736万4千円	皆減
公営企業会計	水道事業会計	収益的支出	8億2,919万3千円	8億346万6千円	3.2
		資本的支出	5億9,313万1千円	7億9,610万3千円	▲25.5
	下水道事業会計	収益的支出	16億3,790万5千円	7億6,380万5千円	114.4
		資本的支出	7億3,157万6千円	5億8,883万3千円	24.2
合計			311億3,251万4千円	299億9,482万9千円	3.8

*農業集落排水事業特別会計については、令和6年度より下水道事業会計に移行します。

令和6年度一般会計 予算総額 207億1,000万円



歳出

費目別に見ると、民生費が全体の34.7%を占め、次いで総務費18.1%、教育費16.3%、土木費8.6%となっています。民生費は扶助費の増加や介護給付・訓練等給付費により、対前年度約2,700万円の増加（0.4%増）。総務費は工業団地開発事業、庁舎外構整備工事により、対前年度約1億1千万円の増加（3.0%増）。教育費は中学校体育館空調設置工事及び深溝小学校増築工事、南部中学校内部改修工事により、対前年度約3億7千万円の増加（12.5%増）をしており、歳出全体では6億4千万円の増加（3.2%増）となりました。

歳入

最も大きな割合を占める町税は、対前年度1.1%増の約88億5千万円を見込みました。近年では町税に次いで大きな収入となっている寄附金（ふるさと納税）は、30億円を見込んでいます。国庫（県）支出金は総額で約31億6千万円の交付を受ける予定です。深溝小学校増築工事等、その他財源が不足する部分に対しては、基金（貯金）からの繰入金（取崩し）約18億1千万円を活用します。町の借金にあたる町債は、建設・土木事業や消防用自動車の整備などに取り組むために、約7億6千万円を借り入れる予定としました。

主な区分の内容

歳入（1年間のすべての収入）

【町税】町民税、固定資産税、軽自動車税など皆さんから納められるお金

【寄附金】町に対して無償で贈られるお金（ふるさと納税も寄附金になります）

【国庫（県）支出金】特定の事業の財源の一部として、国（県）から町に支払われるお金

【繰入金】基金（貯金）からの取崩しや、特別会計からの繰入れをするお金

【町債】大きな事業を行うために、国や金融機関などから借りるお金（借金）

歳出（1年間のすべての支出）

【民生費】子育ての支援や医療・福祉サービスなどに使われるお金

【総務費】まちづくりの推進や町の財産の管理、町職員の給与などに使われるお金

【教育費】小・中学校やハッピーネス・ヒル・幸田の運営、生涯学習講座などに使われるお金

【土木費】道路や公園づくり、土地区画整理などに使われるお金

【衛生費】ごみ処理や環境保全、予防接種や健康推進に使われるお金

【公債費】町債（借金）の返済に使われるお金



生活応援チケット 発行事業

食料品、原材料などの物価上昇により影響を受けた町民の家計を支援します。本町に住所を有する全ての皆さんに対し、1人当たり3,000円（500円×6枚）分の生活応援チケットをお届けし、生活を応援するとともに地域経済を盛り上げていきます。

SDGs・環境整備

公共施設再エネ導入ポテンシャル調査事業

公共施設への計画的な再生可能エネルギーの導入に向け、太陽光発電設備の設置などの可能性調査を実施します。

森林サービス産業基本計画策定事業

森林空間を活用した産業の創出や里山の保全に関する手法などを検討し、基本計画を策定します。

芝生広場整備工事

一般廃棄物最終処分場（六栗区）において、地元還元施設としての芝生広場を整備します。



幸田町町村合併 70周年記念事業

今年で幸田町と豊坂村が合併してから70周年となります。皆さんと共に70周年を祝い、「未来の幸田町」のために新しいことを挑戦する勢いが感じられるよう、歴史や文化、スポーツなど町の魅力を発見・発信できる事業を展開していきます。

中学校体育館 空調設置工事

夏季の酷暑が恒常化するなか、安全な学校環境を確保し、また災害時ににおける避難所としての機能を確保するため、町内3中学校の体育館に空調設備を整備します。



点線は空調設置予定位置



出産・子育て 応援事業

出産子育て応援給付金

安心して妊娠から出産、そして子育て期を過ごすために、町ではすべての妊婦・子育て家庭に寄り添いながら、不安や悩みを抱える皆さんを支援します。また妊娠届出時と出生後のこんにちは赤ちゃん訪問時に、それぞれ出産子育て応援給付金を支給します。

健やかお祝い金

健やかな成長を支援するため、町独自で健やかお祝い金として一人につき5万円を支給します。

対象は4月2日以降に出生された子で、こんにちは赤ちゃん訪問時に案内します。

北部・中部・南部地区 における住宅開発

北部地区においては、地域活力維持に向けた人口の維持・増加のための施策を進めるに当たり土地利用を検討していきます。中部地区においては、荻谷地区において組合施行による土地区画整理事業を支援します。南部地区においては、三ヶ根駅周辺まちづくり運営支援を引き続き行います。



クリーン（環境の清浄）の精神で、
元気に希望を取り戻す